

団体名	チーム御前浜・香櫛園浜 里浜づくり		
団体の所在地	西宮市	代表者名	加藤 一郎

1. 事業名	御前浜～浜辺で亜そば！里浜健康体操～親子で楽しみ、学ぶ～		
2. 実施期間	平成25年4月～平成26年3月		
3. 主な実施場所	西宮市西波止町地先 御前浜		
4. 活動形態	実践活動		
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>毎月最終日曜日の午前 10 時から 12 時まで、浜辺での遊びを通じた体験型環境学習を、延 68 名の小中学生の親子向けにおこなった。</p> <p>取り入れた主要なプログラムは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・炭ゴミひろい…バーベキュー後の炭は自然に帰ることなく残るため手で拾い集める。 ・アサリの紙芝居…生活排水で汚れた海をアサリが浄化してくれることを学ぶ。 ・生き物探し…磯でカニ、ヤドカリや貝を採集してその種類や生態を学習する。 ・ジャンボしゃぼん玉…浜風、広い浜辺ならではの遊びを通して浜の楽しさを学ぶ。 ・凧揚げ…連凧づくりでは思い思いの絵描きをしたオリジナル凧を揚げ、浜風を楽しむ。 ・貝殻リースづくり…いろんな種類の貝殻を使ってオリジナルリースを作る楽しさを学ぶ。 <p>9 月は団体が主催するイベント「ひろっぱフェスタ」において他のコーナーと連携した大規模なワークショップとして開催し、また、津波クイズ&模擬津波かけっこを通して防災意識も持てるようなプログラムで多くの小中学生との体験型環境学習を行うことができた。</p>		
6. 成果・反響・反省点等	<ul style="list-style-type: none"> ・人気の生き物探しでは、採ったカニの種類・雌雄の区別、ヤドカリや貝の生態などを分かりやすく興味を持てるように説明したことで、御前浜の生物多様性に関心を持ってもらうことができた。 ・ジャンボしゃぼん玉は広い浜辺ならではの遊びとして大人の興味も惹き、御前浜が貴重な財産であることに興味を持ってもらうことができた。 ・参加者が固定化していたのでより多くの人への広報活動が必要と感じた。 ・自然相手であり、思わぬ台風など不意の天候に左右され、延期の周知徹底に課題を残した。 ・生き物が少ない冬場の企画に一工夫が必要と感じた。 		
7. 成果物	・生き物図鑑		
8. 活動写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>バーベキュー跡に散乱した炭ゴミ拾い。炭は自然には還らずに黒い浜にならないように一つずつ拾います。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ジャンボしゃぼん玉。大きなものは15mものしゃぼん玉になります。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>磯辺にはカニやヤドカリ、巻貝やマガキの二枚貝、イソギンチャクといったたくさんの生き物がいます。</p> </div> </div>		